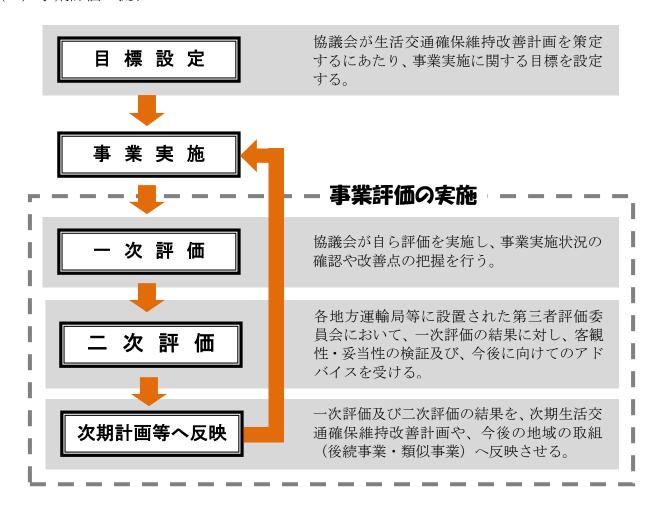
国庫補助事業(地域公共交通確保維持改善事業) に関する事業評価の実施(案)

1 事業評価

(1) 概要

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、毎年度、協議会(本市では、地域公共交通会議)が自ら事業の実施状況の確認、評価を行い、国に報告することとなっている。

(2) 事業評価の流れ



2 今回の対象事業

令和5年度事業(令和4年10月1日~令和5年9月30日運行分)

| 運行事業者 (補助対象事業者) | 運行系統名 |
|-----------------|--------------------------|
| 徳島バス株式会社 | 川内循環線 |
| | 川内循環線 (加賀須野経由) |
| | 渋野線 |
| 有限会社東丸タクシー | 応神ふれあいバス (マルナカ成長店行き) |
| | 応神ふれあいバス (キョーエイ北島店行き) |
| 大木タクシー有限会社 | 上八万コミュニティバス (北ルート) |
| | 上八万コミュニティバス (南ルート) |
| | 上八万コミュニティバス (東ルート) |

3 一次評価 (自己評価)

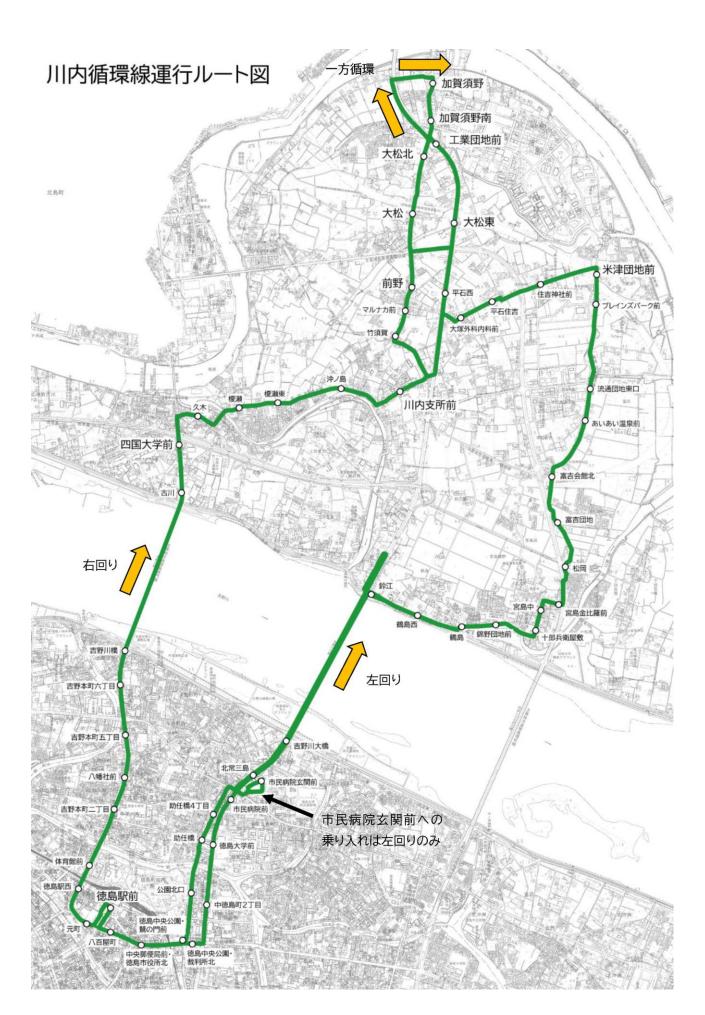
別添1のとおり

和 年 月 日

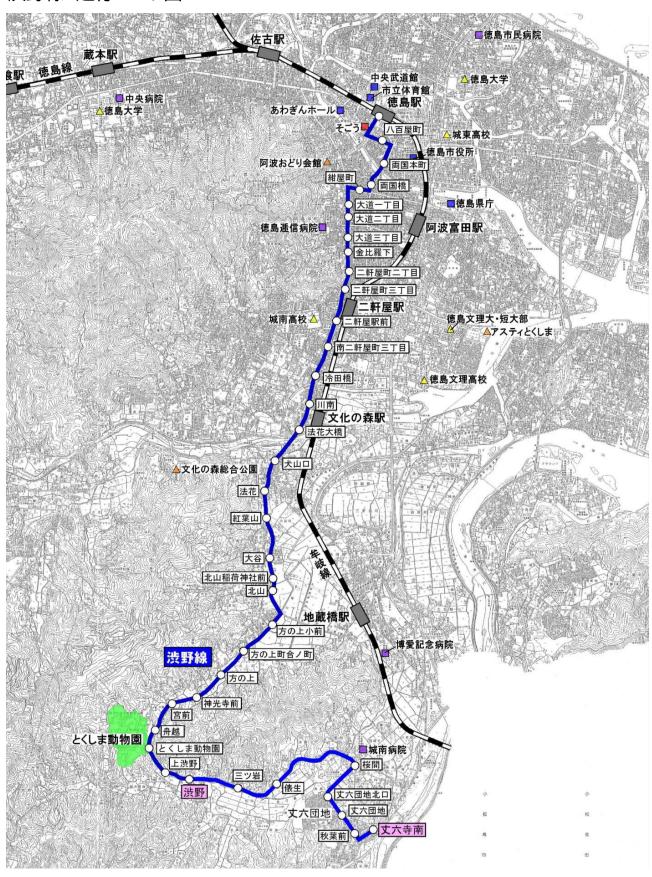
協議会名: 徳島市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| ①補助対象事業者等 | ②事業概要 | ③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況 | ④事業実施の適切性 | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む) |
|------------|--|--|-------------------------|--|---|
| 徳島パス株式会社 | 川内循環線 (①徳島駅〜川内支所・ 富吉団地〜徳島駅 ②徳島駅〜加賀須野〜徳 島駅) | 利用実態調査の実施とともに、バス車両への乗降センサーの設置を行った。また、競合区間の路線の見直しに伴い、運行ルートの変更を行い、利便性を確保した。 | A 計画どおり事業は 適切に実施された。 | ※系統ごとの目標については申請時に設定なし 参考:川内循環線全体 [目標達成率]120.6% (目標:73,213人/年) [利用者数]88,318人/年 (対前年比:119.8%) (対前々年比:151.9%) [収支率]44.4% (対前年比:107%) (対前々年比:▲0.6%) ※系統ごとの達成状況 〈川内循環線〉 [利用者数]51,175人/年 [1便あたり利用者数]14.0人 [収支率]44.3% 〈加賀須野経由〉 [利用者数]37,143人/年 [1便あたり利用者数]16.9人 [収支率]44.5% 目標を上回った理由として、令和4年10月の路線再編により、廃止となった路線の代替路線となったことや、阿波おどりをはじめとした沿線の各種イベントの開催などによる利用者増が考えられる。 | 利用実態調査を実施するなど、詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める |
| 徳島バス株式会社 | 渋野線 (徳島駅〜動物園・渋野 〜丈六寺南) | 利用実態調査の実施とともに、バス車両への乗降センサーの設置を行った。また、新たなデザインの動物園ラッピングバスの運行を開始し、利用者数の増加に努めた。 | A 計画どおり事業は 適切に実施された。 | 【目標達成率】72.9% (目標:44,601人/年) 【利用者数】32,508人/年 (対前年比:130.9%) (対前々年比:122.3%) 【1便あたり利用者数】32.2人 【収支率】39.5% (対前年比:136.1%) (対前々年比:110.3%) 目標を下回った理由として、阿波おどりや夜の動物園の開催など沿線の各種イベントの開催などにより、昨年度に比べて利用者数は回復しているが、目標設定が過大であった目標を下回った。 【目標値の設定方法) 目標値の設定時期:令和4年6月申請時令和元年度から令和4年度前期まで(H30.10~R4.3)の収入実績から利用者数を推計し、その平均から算出。令和元年度実績平日187人、土日祝148人令和2年度実績平日187人、土日祝148人令和2年度実績平日153人、土日祝80人令和3年度実績平日15人、土日祝80人令和3年度実績平日15人、土日祝58人令和4年度見込み平日119人、土日祝103人以上の平均から設定 | 利用実態調査を実施するなど、詳細な実態の把握に努める。また、Googleマップでの乗換案内サービスやバスロケーションシステム等の周知・広報に努める。さらには今後の目標設定方法を改善し、実態に近い目標とする。 |
| 有限会社東丸タクシー | 応神ふれあいバス (①藤田荘~応神クリニック~マルナカ成長店 ②藤田荘~フジグラン北島~キョーエイ北島店) | 地域コミュニティ組織と連携し、広報に努めるとともに、 広報紙の新聞折り込みや戸別訪問を継続して行い、新 規利用者の増加に努めた。また、利便性向上のため、 運行ルートの見直しなどの検討を行った(令和5年10月 1日から運行ルートの変更を実施)。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②とも四国大学前にて徳島パス北島藍住線・鍛冶屋 原線・グリーンタウン線・立道線・応神藍住線・鳴門線 に接続。高良神社前にて応神藍住線と接続。 ②フジグラン北島にて徳島パス北島藍住線・鍛冶屋原線・グリーンタウン線・立道線・鳴門藍住線と接続。 制用者がGoogleマップで乗り換え情報を検索できるよう、情報の登録を行っている。 | A 計画どおり事業は 適切に実施された。 | ※系統ごとの目標については申請時に設定なし 参考:応神ふれあいバス全体 【目標達成率】164.0% (目標:2,146人/年) 【利用者数】3,520人/年 (対前年比:169.1%) (対前々年比:173.8%) 【収支率】5.2% (対前年比:169.9%) (対前々年比:123.6%) ※系統ごとの達成状況 〈マルナカ成長店ルート〉 【利用者数】10人/年 【1便あたり利用者数】6.6人 【収支率】5.5% 〈キョーエイ北島店ルート〉 【利用者数】2,610人/年 【1何あたり利用者数】4.6人 【収支率】4.7% 新型コロナウイルス5類引き下げの影響で人流が回復し、日常生活の足として利用される機会が増えたため、目標を上回った。 | 利便性の向上及び新規利用者の 獲得を図るため、広報紙、折り込 み広告などによる、周辺住民への 周知・広報に引き続き努めるととも に、運行ルートの見直しを行う |
| 大木タクシー有限会社 | 上八万コミセン〜マルナカ 徳島店 ②セブンしらさぎ台店〜上 八万コミセン〜マルナカ徳 島店 ③日比宇お地蔵さん〜上 | 地域コミュニティ組織と連携し、イベントなどを通じて、増加した利用者の定着や、新規利用者の獲得に努めた。 【幹線系統との接続利便性について】 ①②③協立病院前・亀井病院前にて徳島バス佐那河内線と接続。 利用者がGoogleマップで乗り換え情報を検索できるよう、情報の登録を行っている。 | A 計画どおり事業は 適切に実施された。 | ※系統ごとの目標については申請時に設定なし参考:上八万コミュニティバス全体 [目標達成率]141.5% (目標:991人/年) [利用者数]1,402人/年 (対前年比:122.3%) (対前々年比:406.4%) [収支率]11.6% (対前年比:128.7%) (対前々年比:334.7%) ※系統ごとの達成状況 <北ルート> [利用者数]384人/年 [1便あたり利用者数]2.9人 [収支率]9.7% <南ルート> [利用者数]566人/年 [1便あたり利用者数]4.5人 [収支率]12.8% <東ルート> [利用者数]452人/年 [1便あたり利用者数]3.5人 [収支率]12.4% 新型コロナウイルス5類引き下げにより、人流が回復し、運行ルート見直しによる効果があったため、目標を上回った。 | 利用者の定着及び新規利用者の 獲得を図るため、上八万まちづくり 協議会や町内会など上八万地区 の地域組織を通じ、地域に根差し た広報を引き続き行うとともに、利 用者を対象にしたイベントの実施 を検討する |
| | | | | 新型コロナウイルス5類引き下げにより、人流が回復し、運行ルート見直しによる効果があったため、目標を上回った。 | |



渋野線 運行ルート図



四国大学司 内支店前 #BFIY北島店 | 祖即御殿 福越縣区田 <u>※</u> 世田郷 女米和群 資本銀リバディ 運行ルー 張東出前。 **有足以** 福州県京 高良神社 高良神社前 福光田寮 数下完整 **応神ふれあいバス** 田籍島斯羅及首都北野自 第大田林 経験は兼田 (株)アトム精工前 しんせん市出 北古成金統則 内等列 キョーエイ北島店ルート 计为成長店 マルナカ成長店ルート **斯里斯** 無器 經 供路 經 安心市

